

日本膜学会第40年会のお知らせ

日本膜学会第40年会を下記の要領で早稲田大学にて開催いたします。例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を開催いたします。また、今回は40回の記念大会となるため、海外の膜学会会長・副会長をお呼びして特別講演を行うとともに、人工膜、生体膜、境界領域で計5件のシンポジウムや企業からの発表セッションを開催します。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ (<http://maku-jp.org/>) にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加頂きたく案内申し上げます。また例年と同様、学生による優秀なポスター発表に対し学生賞を設けています。

記

開催日程：2018年5月8日（火）、9日（水）

開催会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス 63号館）

主催：日本膜学会

共催：早稲田大学

協賛：化学工学会、酵素工学研究会、高分子学会、触媒学会、ゼオライト学会、日本イオン交換学会、日本海水学会、日本化学会、日本キチン・キトサン学会、日本吸着学会、日本生物物理学会、日本生理学会、日本 DDS 学会、日本表面科学学会、日本分析化学会、日本水環境学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会

◆参加費（講演要旨代を含む）

1) 参加登録費

事前登録 一般会員 8,000円 学生 3,000円 非会員 11,000円

当日登録 一般会員 9,000円 学生 3,000円 非会員 12,000円

法人登録費 30,000円（事前登録割引はありません。5名まで入場可能です。）

非会員の方は、年会費 3,000円をお支払いいただき、入会されることをお勧めいたします。

なお、学生参加登録者は、平成30年度学生会員として登録されます。

2) 懇親会

日時：2018年5月8日（火）18：00～（予定）

会場：早稲田大学（西早稲田キャンパス 63号館1階）（予定）

会費：6,000円

3) 事前参加登録

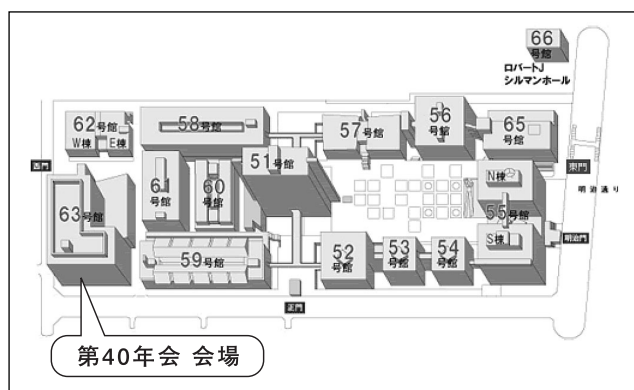
所定の振替用紙をご利用になるか、または下記振込先にお振込下さい。なお、みずほ銀行に振込の場合には、お手数ですが参加者名と要旨集送付先住所をメールにて事務局までご連絡下さい。事前参加登録締切は2018年4月6日（金）です。それ以降は当日登録の参加登録費を申し受けます。事前に参加登録をされた方には、要旨集を申込時にご連絡頂いた住所に事前に送付いたします。振替用紙が必要な場合は事務局までご申請下さい。

振込先：ゆうちょ銀行（店番019・店名〇一九・預金種目当座・口座番号0116521・加入者名日本膜学会年会）
みずほ銀行（本郷支店・普通預金・口座番号0961801・口座名日本膜学会）

日本膜学会 会長 松山秀人
日本膜学会 第40年会組織委員長 川上浩良
副組織委員長 丸中良典



早稲田大学西早稲田キャンパスアクセス



早稲田大学西早稲田キャンパス構内図（会場は63号館）

JR 山手線・地下鉄東京メトロ東西線・西武新宿線
高田馬場駅下車 徒歩15分
JR 山手線 新大久保駅下車 徒歩12分
地下鉄東京メトロ副都心線 西早稲田駅下車 出口3
（早大理工方面口）がキャンパスに直結
地下鉄大江戸線 東新宿駅下車 徒歩15分

都バス（池86）池袋駅東口→渋谷駅東口・（早77）新宿駅西口→早稲田・（高71）高田馬場駅前→九段下
都立身体障害者センター前下車 徒歩3分

◆問合せ・連絡先

日本膜学会事務局第40年会係 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702
Tel & Fax : 03-3815-2818, E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会第40年会プログラム

5月8日（火）A・B・C会場 16:00～17:45

- 特別講演 「Hybrid Water Treatment Process of Ceramic Membrane and Polypropylene Beads with Water Back-flushing and UV Irradiation」
韓国膜学会副会長 Jin Yong Park (Hallym University)
- 特別講演 「Introduction to membrane researches and applications in Taiwan」
台湾膜学会会長 Da-Ming Wang (National Taiwan University)
- 特別講演 「Understanding Nanofiltration : A Molecular Separation with Nanometer Effects」
中国膜学会副会長 Xiao-Lin Wang (Tsinghua University)

5月9日(水) A会場 9:00~11:00

◆人工膜シンポジウム1 「社会実装を目指すCO₂分離を主としたガス分離膜の研究開発最前線」

オーガナイザー：谷口育雄(九州大学)

- 1) 「分子ゲート膜によるCO₂の分離回収」 中尾真一(地球環境産業技術研究機構)
- 2) 「DDR型ゼオライト膜を用いた天然ガスからのCO₂分離プロセス開発」 藤村 靖(日揮)
- 3) 「燃焼後排ガスからのCO₂分離のためのゲル粒子塗布膜の開発」 星野 友(九州大学)
- 4) 「ガス分離用炭素膜の社会実装に向けた取り組み」 ○吉宗美紀, 原谷賢治(産業技術総合研究所)

5月9日(水) A会場 13:30~15:30

◆人工膜シンポジウム2 「膜による水処理技術を展望するIX」～新たなる水処理膜と適用技術の開発～

オーガナイザー：川勝孝博(栗田工業), 熊野淳夫(東洋紡), 赤松憲樹(工学院大学)

- 1) 「水処理プロジェクトの動向～信州大学アクアイノベーション拠点におけるナノカーボン膜の開発～」 遠藤守信(信州大学)
- 2) 「リポ多糖が発生させる膜ファウリング：MBR膜ファウリング研究における新モデル多糖の提案」 木村克輝(北海道大学)
- 3) 「RO/FO膜における水透過の分子動力学シミュレーション」 吉岡朋久(神戸大学), 川勝孝博(栗田工業)
- 4) 「MBR(膜分離活性汚泥法)の開発動向と事例紹介」 小林真澄(三菱ケミカル)

5月9日(水) B会場 13:30~15:30

◆人工膜シンポジウム3 「水素社会の必要性と水素社会を支える膜技術」

オーガナイザー：山口猛央(東京工業大学), 上宮成之(岐阜大学)

- 1) 「自然エネルギーを利用した水素社会の必要性と燃料電池・膜技術」 山口猛央(東京工業大学)
- 2) 「水素社会実現に向けたイワタニの取り組みと今後の展開」 梶原昌高(岩谷産業)
- 3) 「金属膜による水素分離：Pd合金とV合金」 ○西村 睦(NIMS), 湯川 宏(名大), 松本佳久(大分高専), 南部智憲(鈴鹿高専), 吉永英雄(太陽鉦工)
- 4) 「多孔質膜のナノ/サブナノチューニングと水素分離への応用」 都留念了(広島大学)

5月9日(水) C会場 13:30~15:30

◆生体膜シンポジウム 「イオンチャネル・輸送体の細胞内ー形質膜間トラフィックの分子メカニズム」

オーガナイザー：丸中良典(京都工場保健会, 立命館大学)

- 1) 「強心配糖体による肝ガン細胞のグルコーストランスポーターのトラフィック制御」 藤井拓人, 大坪愛実, 井口真由美, 清水貴浩, ○酒井秀紀(富山大学)
- 2) 「アクチン結合タンパク質エズリン, ラディキシン, モエシンによる膜輸送タンパク質のトラフィック・機能調節」 川口高德, 波多野亮, ○浅野真司(立命館大学)
- 3) 「上皮型Na⁺チャネル(ENaC)の膜発現制御の分子メカニズム」 ○新里直美^{1,2}・丸中良典¹(¹京都府立医科大学, ²京都学園大学)
- 4) 「数理モデルを用いた上皮型Na⁺チャネル(ENaC)の細胞内ー管腔側膜間トラフィック速度定数の決定」 丸中良典(京都工場保健会, 立命館大学)

5月9日(水) B会場 9:00~11:00

◆境界領域シンポジウム 「医療現場で活躍する膜様組織」

オーガナイザー：丸山 徹(九州大学), 川上浩良(首都大学東京)

- 1) 「再生医療のための高分子多孔質材料の開発」 陳 国平(NIMS)
- 2) 「温度・pH蛍光イメージング用高分子薄膜(ナノシート)の開発」 武岡真司(早稲田大学)
- 3) 「膜状の細胞(細胞シート)を用いた再生医療の現状と展開」 清水達也(東京女子医科大学)

5月9日(水) C会場 9:00~10:00

◆企業からの発表セッション

- 1) 「逆浸透 (RO) 膜を用いた水処理技術の紹介」 川島義之 (東レ)
- 2) 「海水淡水化 RO プラントの安定化へ貢献する水処理薬品」
○今井健一郎, 井内智也, 早川邦洋, 大澤公伸 (栗田工業)
- 3) 「高濁度原水対応膜モジュールの開発」 ○竹下俊光, 藪野洋平, 小松賢作 (クラレ)
- 4) 「災害に強い地下水膜ろ過システムとその技術」 江田庸宏 (ウエルシイ)
- 5) 「空調室外機散水システム (E ミズシャワー) による節電・CO₂削減」
○中村ジョン, 中塚修志 (ダイセン・メンブレン・システムズ)

5月9日(水) A・B会場 16:40~17:00

◆日本膜学会膜学研究奨励賞受賞記念講演

「多孔性金属錯体の粒径制御による機能設計と分離膜への応用」 田中俊輔 (関西大学)

一般研究発表 (○は発表者)

5月8日(火) A会場

人工膜1 10:00~12:00

【1A-1~1A-4】(10:00~11:00)

座長 山登正文 (首都大学東京)

1A-1 (10:00~10:15)

親水性イオン液体修飾シリカ膜の開発とメタノール分離への応用

(阪大院基工) ○廣田雄一朗・山本祐介・中居拓斗・速水翔平・西山憲和

1A-2 (10:15~10:30)

Optimizing the surface pore size and stability of hollow fiber membranes in thermally induced liquid-liquid phase separation

(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)

○Chuanjie Fang^{1,2}・Sungil Jeon^{1,2}・Hideto Matsuyama^{1,2}

1A-3 (10:30~10:45)

ZnOを用いたZIF-8 MOF膜の気相輸送合成

(関西大学 環境都市工学部)

○田中俊輔・酒本和樹・稲田英明

1A-4 (10:45~11:00)

大面積かつ自立性を有するPDMSナノ膜の創製とそのガス分離挙動

(¹九大WPI-I²CNER, ²九大CMS, ³東工大化生研)

○藤川茂紀^{1,2,3}・有吉美帆¹・Roman Selyanchyn¹

【1A-5~1A-8】(11:00~12:00)

座長 兼橋真二 (東京農工大学)

1A-5 (11:00~11:15)

Formation of size sieving domains in polydimethylsiloxane for higher selectivity and permeability gas separation membranes

(¹九大WPI-I²CNER, ²九大CMS, ³東工大化生研)

○Roman Selyanchyn¹・Shigenori Fujikawa^{1,2,3}

1A-6 (11:15~11:30)

¹³C NMRを用いたシリカナノ粒子複合膜中でのCO₂ダイナミクスに関する研究

(首都大院都市環境)

○山登正文・伊藤瑛子・田中 学・川上浩良

1A-7 (11:30~11:45)

溶存気体のNMR観察で決定できるゴム膜の気体拡散係数

(名工大院工) 宮代亜紗美・○吉水広明

1A-8 (11:45~12:00)

種々の方法で調製されたPMMAフィルムのXe-129 NMRによる高次構造評価

(名工大院工) 西口枝里子・○吉水広明

5月9日(水) A会場

人工膜2 11:00~12:00

[2A-1~2A-4] (11:00~12:00)

座長 田中俊輔 (関西大学)

2A-1 (11:00~11:15)

ピペラジン誘導体含有高分子膜のCO₂分離性能

(¹九大WPI-I²CNER, ²九大院統合新領域)

○谷口育雄^{1,2}・衣笠佳恵¹・峯崎航希²

2A-2 (11:15~11:30)

高分子系分離材料における処理ガスに含まれる不純物の影響

(¹東京農工大学大学院工学府, ²メルボルン大学化学工学科) ○兼橋真二^{1,2}・Sandra Kentish²

2A-3 (11:30~11:45)

多分岐ポリフェニレンエチニレンとポリフェニルアセチレンとの複合膜の酸素選択透過性

(新潟大院自然) 宮沢菜美・王 建军・寺口昌宏・金子隆司・○青木俊樹

2A-4 (11:45~12:00) 高透過流束域におけるペクレ数と物質移動係数の関係

(工学院大先進工) ○赤松憲樹・石崎啓太・吉永渉太郎・中尾真一

5月8日(火) B会場

生体膜1 10:00~12:00

[1B-1~1B-4] (10:00~11:00)

座長 伊藤大知 (東京大学)

1B-1 (10:00~10:15)

超音波照射による粒径に依存したナノ粒子の血液脳関門透過の*in vivo*評価と数理モデル化

(¹東大院医, ²東大院工)

○太田誠一¹・菊地映美²・石島 歩²・小林英津子²・東 隆^{1,2}・佐久間一郎²・伊藤大知^{1,2}

1B-2 (10:15~10:30)

アミロイド性ペプチドの脂質誘導体がアミロイド分解特性に与える効果

(岡山大学大学院環境生命科学研究科)

○島内寿徳・笠井昭良・木村幸敬

1B-3 (10:30~10:45)

原子間力顕微鏡法によるリポソームのサイズおよび形態評価

(国立衛研・薬品部)

○原矢佑樹・合田幸広・加藤くみ子

1B-4 (10:45~11:00)

脂質膜間移行を利用したリポソームへの白血球様機能の付与

(徳島大学大学院医歯薬学研究部)

○福田達也・田中 保・小暮健太郎

1B-5 (11:00~11:15)

コレステロール依存性細胞溶解毒素の脂質膜に対する結合活性

(¹徳島大院社会産業理工学, ²徳島大院先端技術科学)

○玉井伸岳¹・森光 達²・後藤優樹¹・長宗秀明¹・松木 均¹

1B-6 (11:15~11:30)

ABCB4リン脂質排出を促進する分子の探索とメカニズムの解明

(滋賀医大病院)

○池田義人・森田真也・辻 徳治・寺田智祐

1B-7 (11:30~11:45)

微弱電流による特殊なエンドサイトーシスを介した体内臓器細胞への高分子送達

(¹徳島大学薬学部, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部)

虎尾 祐¹・三村美夕紀¹・大島康史¹・賀川真夕子¹・藤川昂樹²・福田達也²・田中 保²・○小暮健太郎²

1B-8 (11:45~12:00)

ヒト赤血球膜の取り込み・排出トランスポーターに対する膜コレステロールの影響

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

○東 真琴・伊藤拓樹・湯元良子・高野幹久

[1B-5~1B-8] (11:00~12:00)

座長 森田真也 (滋賀医大病院)

5月9日(水) B会場

境界領域2 11:00~11:15

[2B-1] (11:00~11:15)

座長 湯元良子(広島大学)

2B-1 (11:00~11:15)

The Isolation and Differentiation of Human Adipose-Derived Stem Cells From Fat Tissue Using Membrane Filtration Method

(National Central University) ○樋口亜紺

生体膜3 11:15~12:00

[2B-2~2B-4] (11:15~12:00)

座長 斎藤博幸(京都薬科大学)

2B-2 (11:15~11:30)

膜貫通ヘリックス中の親水性アミノ酸残基対の位置に依存したリン脂質フリップフロップ促進能の評価

(¹富山大院医薬, ²富山大薬) ○中尾裕之¹・杉本佑太²・池田恵介¹・中野 実¹

2B-3 (11:30~11:45)

アルギニンペプチドの両親媒性が細胞膜透過性に及ぼす影響

(¹京都薬大, ²国立衛研・薬品部, ³徳島大院・医歯薬学研究部(医学系), ⁴名古屋大院・医)

○扇田隆司¹・灘井 亮¹・田村悠樹・小谷真奈

¹・田中翔子¹・原矢佑樹²・西辻和親³・内村健治⁴・長谷川功紀¹・加藤くみ子²・赤路健一¹・斎藤博幸¹

2B-4 (11:45~12:00)

イモリの肢制御蛋白質における細胞膜への脂質アンカリングの役割解明

(サントリー生有研(SUNBOR))

○野村 薫・谷本泰士・林 文夫・原田英里砂・単 小遠・土方敦司・塩生真史・白井 剛・森垣憲一・島本啓子

境界領域3 12:00~12:30

[2B-5~2B-6] (12:00~12:30)

座長 川上浩良(首都大学東京)

2B-5 (12:00~12:15)

鋳型による分子インプリント高分子固定電極応答機構の同高分子ナノ粒子による解明

(芝浦工業大学工学部¹応用化学科, ²電子工学科)

○吉見靖男¹・追野大智¹・関 真希¹・六車仁志²

2B-6 (12:15~12:30)

共焦点レーザー顕微鏡による分子インプリント高分子膜のゲート効果の可視化

(芝浦工業大学工学部応用化学科)

○吉見靖男・小暮湧斗・成田 陽

5月8日(火) C会場

境界領域1 10:30~11:30

[1C-1] (10:30~10:45)

座長 菅 恵嗣(大阪大学)

1C-1 (10:30~10:45)

分子認識サイトを有する液晶高分子薄膜の調製とその分子応答挙動

(¹関西大化学生命工, ²関西大ORDIST) ○間嶋健矢²・仙崎貴登²・河村暁文^{1,2}・宮田隆志^{1,2}

[1C-2~1C-4] (10:45~11:30)

座長 宮田隆志(関西大学)

1C-2 (10:45~11:00)

オレイン酸/モノオレインから成る秩序高く階層的な

自己組織化膜の設計

(大阪大学大学院基礎工学研究科)

○菅 恵嗣・大塚葉子・岡本行広・馬越 大

1C-3 (11:00~11:15)

イオン液体の経皮吸収促進機能を利用したドラッグデリバリーシステム

(九大院工) ○後藤雅宏・田原義朗・森田佳歩・若林里衣・神谷典穂

1C-4 (11:15~11:30)

脂質二分子膜のアルキル鎖長がAmphotericin Bの物質透過性に及ぼす影響

(¹信州大学工学部, ²神戸大学大学院工学研究科)

○佐伯大輔^{1,2}・高井 徹²・熊谷和夫²・松山秀人²

生体膜2 11:30~11:45

[1C-5] (11:30~11:45)

座長 佐伯大輔 (信州大学)

1C-5 (11:30~11:45)

脂質二分子膜の圧力誘起膜融合

(徳島大院社会産業理工学)

○松木 均・後藤優樹・玉井伸岳

5月9日 (水) C会場

人工膜3 10:00~11:45

[2C-1~2C-4] (10:00~11:00)

座長 高羽洋充 (工学院大学)

2C-1 (10:00~10:15)

AGC旭硝子におけるフッ素系イオン交換膜の開発

(旭硝子株式会社化学品カンパニー戦略本部開発部)

○角倉康介・西尾拓久央・梅村和朗

2C-2 (10:15~10:30)

低加湿燃料電池作動を志向した新規プロトン伝導性
ナノファイバー複合電解質膜の作製と評価

(首都大院都市環境)

○田中 学・坂口梨紗・小椋隆廣・原田大輝・川
上浩良

2C-3 (10:30~10:45)

キュービック型メソポーラスシリカ膜で被覆された
Pt触媒の触媒活性と構造耐久性

(¹神戸大院科技イノベ, ²徳島大院先端教育部, ³徳
島大院社会産業理工, ⁴神戸大院工, ⁵先端膜工
学セ)

○中川敬三^{1,5}・吉田 晶²・西田 優²・加藤雅裕
³・吉岡朋久^{1,5}・松山秀人^{4,5}・杉山 茂³

2C-4 (10:45~11:00)

Effect of polymer structure modified on RO membrane
surfaces via ATRP on dynamic biofouling behavior

(神戸大)

○Zhe Yang・Daisuke Saeki・Hideto Matsuyama

[2C-5~2C-7] (11:00~11:45)

座長 中川敬三 (神戸大学)

2C-5 (11:00~11:15)

生体分子認識ゲート膜の高感度化に向けた分子認識
特性評価

(東京工業大学 化学生命科学研究所)

○奥山浩人・大柴雄平・山口猛央

2C-6 (11:15~11:30)

計算化学による正浸透膜の膜固有パラメータの推算
(工学院大先進工所)

○樋口隼人・高羽洋充

2C-7 (11:30~11:45)

ビニルピロリドン類似化合物の極性基に着目した水
和ダイナミクスの計算化学的解析

(名工大院工)

○南雲 亮・山本健太・岩田修一・森 秀樹

ポスター発表

(S:学生賞にエントリー) : 学生賞表彰は5月9日 (水) の総会後に行います。エントリーの学生はご出席下さい。

5月8日 (火) D会場

奇数番号: 13:20~14:30

偶数番号: 14:30~15:40

人工膜 **[P-1S~P-37]**

P-1S 駆動溶液に用いる温度応答性を付与した多分
岐ポリマーの開発

(¹神戸大院工・先端膜工学セ, ²(株)ダイセル)

○弓矢健一郎¹・稲田飛鳥¹・高橋智輝¹・橋爪陽
子²・松山秀人¹

P-2S PAN系TFC型正浸透(FO)膜における支持
体膜の親疎水性と水輸送特性との関係

(山口大学大学院創成科学研究科)

○竹内健太郎・安川政宏・垣花百合子・比嘉 充

P-3S リン吸着剤であるジルコニウムメソ構造体を
包含したポリスルホン膜の開発

(中央大院・理工)

○古屋謙治・羽深 昭・黒岩美帆・山村 寛・佐
藤 久・渡辺義公

- P-4S** 大気圧プラズマを用いた表面硬化によるシリカ膜の作製
(広大院工)
○岡田拓也・長澤寛規・金指正言・都留稔
- P-5S** Pd膜反応器を用いたメタンドライリフォーミングにおける触媒性能の影響
(¹岐大院自, ²岐阜大工, ³岐阜大生命セ)
○高柳良基¹・濱島 亮¹・宮本 学²・近江靖則³・上宮成之²
- P-6S** Silicalite-1膜を用いたキシレン異性化メンブレリアクターの開発
(¹早大先進理工, ²早大ナノライフ, ³早大理工研)
○藤巻周太¹・酒井 求²・松方正彦^{1,3}
- P-7S** デイップコーティング法を用いて作製したVOCs検出高分子膜センサの形状と性能の関係
(信州大院総合理工)
○篠 幸治・磯部太郎・清野竜太郎
- P-8S** 多段合成によるフッ化物フリー AlPO₄-34膜の合成検討
(¹早大先進理工, ²RITE, ³早大理工総研)
○福田紘柁¹・瀬下雅博²・松方正彦³
- P-9S** Gel-free二次成長法を用いた silicalite-1膜合成における種結晶の影響
(¹岐阜大院工, ²産総研, ³住友電工, ⁴岐阜大工, ⁵岐阜大生命セ)
○上野恭平¹・根岸秀之²・奥野拓也³・俵山博匡³・石川真二³・宮本 学⁴・上宮成之⁴・近江靖則⁵
- P-10S** MFIゼオライト膜による酢酸蒸気濃縮の検討
(¹芝浦工大, ²住友電気工業株式会社)
○高山大史¹・鈴木航平¹・上原ひかり¹・野村幹弘¹・奥野拓也²・俵山博匡²・石川真二²・桑原一也²
- P-11S** ゼオライト膜上の銀イオンの状態とオレフィン/パラフィン透過分離性能の関係
(¹早大先進理工, ²早大ナノライフ, ³早大理工総研)
○藤巻尚志¹・酒井 求²・松方正彦^{1,3}
- P-12S** Allylhydridopolycarbosilane (AHPCS)を用いた気体分離膜の作製と特性評価
(広大工)
○横治真人・長澤寛規・金指正言・都留稔
- P-13S** カルボキシル基を付与した UiO-66膜の合成方法の検討
(¹岐大院自, ²岐阜大工, ³岐阜大院工, ⁴岐阜大生命セ)
○宮川絢太郎¹・五島龍賢²・宮本 学³・近江靖則⁴・上宮成之²
- P-14S** 水素/シロキサン結合からなる二元的ネットワークレイヤーを有するポリイミド膜の気体分離特性
(明大理工)
○岩佐怜穂・水津崇宏・山持晴加・吉岡哲朗・永井一清
- P-15S** 真空紫外光によって得られる PTMSP表面改質層の経時変化による CO₂および N₂の透過性への影響
(明大理工)
○吉岡哲朗・宮下欣樹・元尾太一・齊藤健太郎・永井一清
- P-16S** AlPO₄-18膜による軽質混合ガス透過分離特性の検討
(早大先進理工¹, 早大ナノ・ライフ², 早大理工総研³)
○野中雄貴¹・吉原 慶¹・酒井 求²・松方正彦^{1,3}
- P-17S** ガラス状高分子の低温におけるXe吸着による可塑化現象の観察
(名古屋工業大学大学院)
○石谷 創・吉水広明
- P-18S** アルキル側鎖を有する液晶性ポリエステル永久磁石による磁場配向
(名古屋工業大学大学院)
○庄司大槻・吉水広明
- P-19S** 気体透過法による多孔性無機膜の *in-situ* サブナノ細孔径分布評価法の開発
(¹神戸大院工, ²神戸大院科技イノベ, ³先端膜工学セ)
○小川祐生^{1,3}・吉岡朋久^{2,3}・中川敬^{2,3}・新谷卓司^{2,3}・神尾英治^{1,3}・松山秀人^{1,3}
- P-20S** アルカノールアミン含有高分子膜の CO₂分離性能とガス透過メカニズム
(¹九大院統合新領域, ²九大WPI-I²CNER)
○峯崎航希¹・衣笠佳恵²・谷口育雄^{1,2}
- P-21S** 高気体透過性を有する表面修飾パールネットワークス状ナノ粒子含有 PIM-1複合膜の作製と評価
(首都大院都市環境)
○村本卓也・田中 学・山登正文・川上浩良
- P-22S** 対向拡散CVD法によるシリカ膜の蒸着機構検討
(¹芝浦工大工, ²芝浦工大理工工)
○吉浦詢子¹・柴田 愛²・石井克典²・竹内淳登²・卜部拓巳¹・亀田洋輔¹・野村幹弘^{1,2}
- P-23S** 後処理による MFI型ゼオライト膜の細孔径制御
(芝浦工大工)
○吉村俊洋・谷詰周成・野村幹弘

P-24S 水素分離用シリカ膜の高温酸耐久性の検討
(芝浦工大)

○柴田 愛・石井克典・竹内淳登・ト部拓巳・亀田洋輔・吉浦詢子・野村幹弘

P-25S FAUゼオライト膜による飽和・不飽和炭化水素分離の可能性
(芝浦工大)

○長田知士・吉田有希・蒔田なゆみ・野村幹弘

P-26S 糖類を出発原料としたアモルファスカーボン膜の作製とガス透過特性

(¹東京工業大学物質理工学院材料系, ²九州大学中央分析センター)

○中村洋介¹・佐野翔哉¹・磯部敏宏¹・稲田幹²・松下祥子¹・中島 章¹

P-27S 微細藻類のケークろ過による効率的な濃縮操作

(¹筑波大学生命環境科学研究科, ²筑波大学藻類バイオマス・エネルギーシステム開発研究センター)

○荒巻 徹¹・渡邊 信^{1,2}・野口良造^{1,2}・中嶋光敏^{1,2}・市川創作^{1,2}

P-28S MFIゼオライトを用いたろ過膜の開発
(¹芝浦工大, ²タカギ)

○鎌田一輝¹・服部照久¹・野村幹弘¹・板井豊充²・田中康裕²・松尾 陽²・笠 晋輔²

P-29S ニオブ酸化物ナノシート積層型分離膜の酸化グラフェン導入によるナノろ過特性の向上

(¹神戸大院工, ²神戸大院科技イノベ, ³先端膜工学セ)

○國松美里^{1,3}・中川敬三^{2,3}・佐伯大輔^{1,3}・吉岡朋久^{2,3}・新谷卓司^{2,3}・神尾英治^{1,3}・松山秀人^{1,3}

P-30 詳細構造解析に基づく逆浸透膜の高性能化
(東レ(株))

○譽田剛士・小川貴史・山田博之・木村将弘

P-31 基礎解析に基づく逆浸透膜の造水安定化
(東レ(株))

○吉崎友哉・岡部 淳・小川貴史・木村将弘

P-32S 高分子包接膜によるレアメタルイオンの膜透過および輸送メカニズムの解析

(¹九大院工, ²メルボルン大理)

○吉田 航¹・久保田富生子¹・Kolev S. D²・後藤雅宏¹

P-33S 電気透析法を用いた海水脱塩における価数選択性の解析

(山口大院・創成科学)

○大澤康太・匠 伸弥・安川政宏・垣花百合子・比嘉 充

P-34S イオン交換によるMORゼオライト膜のガス透過特性

(芝浦工大)

○吉田有希・長田知士・蒔田なゆみ・野村幹弘

P-35S 双性イオン高分子で表面修飾した新規フィチン酸/ポリベンズイミダゾールナノファイバー複合電解質膜の作製と燃料電池特性評価

(首都大院 都市環境)

○原田大輝・田中 学・川上浩良

P-36S リチウムイオン伝導性を有する新規PVAナノファイバーからなる複合電解質膜の作製と特性評価

(首都大院 都市環境)

○竹中海斗・田中 学・川上浩良

P-37S 炭化水素分離を対象としたMFI膜における多成分ガス透過モデルに関する研究

(工学院大先進工)

○廣澤史也・高羽洋充

生体膜【P-38～P-41】

P-38 二次元相分離/膜揺らぎがアミロイドβの蓄積過程に及ぼす影響

(岡山大学大学院環境生命科学研究科)

岡村早百合・福岡早紀・○島内寿徳・木村幸敬

P-39S Sec14相同タンパク質のリン脂質輸送機構の解明

(富山大院医薬)

○吉田右京・杉浦太一・中尾裕之・池田恵介・中野 実

P-40S 多相エマルションを利用した酵素内包ジェイアントベシクルの作製と特性評価

(¹都市大院総合理工, ²筑波大生環系)

○今野裕史¹・市川創作²・金澤昭彦¹・黒岩 崇¹

P-41S 抗原ペプチドの油状ナノキャリアを用いた悪性メラノーマの経皮免疫治療

(九大院・工)

○小坂秀斗・桜木優人・若林里衣・田原義朗・神谷典穂・後藤雅宏

境界領域【P-42～P-50】

P-42S 動的規則構造を有する両親媒性液晶高分子を用いた温度応答性薬物キャリアの創製

(¹関西大化学生命工, ²関西大ORDIST)

○平野雄基¹・井上泰彰¹・河村暁文^{1,2}・宮田隆志^{1,2}

P-43S 構造依存的特性に基づいた薬物カプセル～薬剤の封入と細胞への応用

(¹大阪大学大学院基礎工学研究科, ²奈良工業高等専門学校物質化学工学科)

○村田祐輔¹・盤井秀香²・林 啓太²・菅 恵

嗣¹・岡本行広¹・中村秀美²・馬越 大¹

P-44S Layer-by-Layer 法で作製した高分子多重層表面への脂質二分子膜形成における高分子種の影響

(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)

○清明 充^{1,2}・佐伯大輔^{1,2}・奥野健太^{1,2}・松山秀人^{1,2}

P-45S リン脂質とコレステロールを主成分とする巨大分子集合体の形成に及ぼす脂質組成の影響

(¹都市大院工, ²筑波大生環系)

○家才子翔平¹・市川創作²・金澤昭彦¹・黒岩崇¹

P-46S 含水率の異なるナノコンポジットゲルの相転移に伴うエンタルピー変化

(首都大院・都市環境)

○小峰一将・山登正文・川上浩良

P-47S PMMA-ヒドロキシアパタイト複合モノリスの作製とタンパク質吸着特性

(新潟大)

○高橋夏海・山田 愛・落合秋人・谷口正之・田中孝明

P-48S 孔径の異なるフィルターの複合化と CHO 細胞の濾過特性

(新潟大)

○渋谷俊輝・渋谷裕紀・佐藤雅人・田中孝明

P-49 インピーダンス測定による逆浸透膜活性層の誘電緩和現象のイオン種依存

(信州大学 ¹環境・エネルギー材料科学研究所, ²学術研究院 繊維学系, ³学術研究院 理学系)

○田中厚志¹・木村 睦²・巽 広輔^{1,3}

P-50S 自己集合体疎水領域の浅い位置および深い位置の極性評価

(¹奈良工業高等専門学校, ²岡山大院環境生命科)

○杉村春奈¹・林 啓太¹・島内寿徳²・亀井稔之¹・中村秀美¹

2018年度定期総会開催通知

会員各位

本会会則第26条にもとづき、2018年度定期総会を下記の通り開催いたしますので、ご出席ください。なお、別掲のように第40年会も開催いたしますので、奮ってご参加ください。

2018年3月

日本膜学会 会長 松山秀人

日 時：2018年5月9日（水）15：50より

会 場：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館

議 題：1. 2017年度事業報告および2018年度事業計画
2. 2017年度決算および2018年度予算
3. その他

膜シンポジウム2018

今年度も膜シンポジウムを下記のような予定で開催します。生体膜・境界膜・人工膜に関連した基礎から応用まで、幅広い科学・技術について活発に討論するシンポジウムです。積極的なご参加をお待ちしております。発表申込および参加申込の詳細については改めてお知らせいたします。

日 時：2018年11月13日（火）・14日（水）

場 所：神戸大学百年記念館

膜シンポジウム2018運営委員長 吉岡朋久（神戸大学）

同 副委員長 馬越 大（大阪大学）

第40年会日程表

2018年5月8日(火)

	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D
9:30				ポスター貼付 (9:30~10:00)
10:00	人工膜 1 (10:00~12:00) 口頭発表(15分) 8演題	生体膜 1 (10:00~12:00) 口頭発表(15分) 8演題	境界領域 1 (10:30~11:30) 口頭発表(15分) 4演題	
11:00			生体膜 2 (11:30~11:45) 口頭発表(15分) 1演題	
12:00				
13:00	昼 食		評議員会	
14:00				ポスター発表 奇数番号 (13:20~14:30) 偶数番号 (14:30~15:40) 50演題(内46学生賞)
15:00				
16:00	特別講演 (16:00~17:45) 1. 韓国膜学会副会長特別講演 2. 台湾膜学会会長特別講演 3. 中国膜学会副会長特別講演			ポスター掲示
17:00				
18:00	懇親会 (18:00~)			

2018年5月9日(水)

	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D
9:00	人工膜シンポジウム 1 (9:00~11:00) 社会実装を目指すCO ₂ 分離を主としたガス分離膜の 研究開発最前線	境界領域シンポジウム (9:00~11:00) 医療現場で活躍する 膜様組織	企業からの発表セッション (9:00~10:00)	ポスター掲示
10:00			人工膜 3 (10:00~11:45) 口頭発表(15分) 7演題	
11:00	人工膜 2 (11:00~12:00) 口頭発表(15分) 4演題			
12:00		境界領域 2 (11:00~11:15) 口頭発表(15分) 1演題		
		生体膜 3 (11:15~12:00) 口頭発表(15分) 3演題		
		境界領域 3 (12:00~12:30) 口頭発表(15分) 2演題		
13:00	昼 食		ランチョンセミナー (12:20~13:00)	
14:00	人工膜シンポジウム 2 (13:30~15:30) 膜による水処理技術を 展望する IX	人工膜シンポジウム 3 (13:30~15:30) 水素社会の必要性と 水素社会を支える膜技術	生体膜シンポジウム (13:30~15:30) イオンチャネル・輸送体の 細胞内-形質膜間トラフィック キングの分子メカニズム	
15:00				
16:00	総 会 (15:50~17:00) 研究奨励賞・学生賞 表彰 研究奨励賞受賞講演 1件(20分)			ポスター撤去 (15:30~17:00)
17:00				